

2015年6月12日

## 日本の海岸線を歩く会 行動報告書

報告者 山崎 隆

## 1. 概要

地域分類	東関東（外房お試し歩行②）
歩行区間	スタート地点： JR 御宿駅
	ゴール地点： JR 安房鴨川駅
実施期間	2015年4月25日～4月26日
全歩行距離	約33km

## 2. メンバー表

No.	役割・分担	氏名	年齢	歩行日数	備考
1	リーダー	住山 茂	12 期	2日	
2	サブリーダー	横山 泰一	13 期	2日	
3	記録	山崎 隆	17 期	2日	
4		甲田 征三	12 期	2日	
5		蔵田 道子	15 期	2日	
6		木下 隆史	24 期	2日	
7		吉池 紀夫	17 期	2日	
8		山田 正昭	OPU	2日	OPUWVOG
9		芳森 佳子	OPU	2日	OPUWVOB
10		川田 智信	4 期	2日	
11		江守 善昭	5 期	2日	
12		鈴木 晶	3 期	2日	スクーターでサポート
13		黒石 輯	TMU	1日	TMU 同窓会長
14		太田 正廣	13 期	1日	

## 3. 歩行の概要

	月日	出発地 ～ 到着地	歩行距離	歩行参加者	備考
1	4月25日	JR御宿駅～上総興津	約16Km	住山、江守、川田、甲田、横山、蔵田、山田、芳森、山崎、吉池、黒石、太田、鈴木	黒石、太田は夕食後に帰京
2	4月26日	上総興津～JR安房鴨川駅	約17Km	住山、江守、川田、甲田、横山、蔵田、山田、芳森、山崎、吉池、鈴木	鈴木は小湊まで
3					
4					

#### 4. 参加費（参加者一人一日 100 円）

参加者延べ日数 17人日

参加費合計 2400 円

#### 5. 歩行の記録詳細と写真

2015年4月25日(土曜)

御宿駅 先着 甲田、川田、鈴木(晶)(250ccスクーターバイク)各メンバー

10:08着 住山、芳森、山田、黒石、山崎、蔵田、吉池、江守、横山、木下、太田各メンバー

駅前で、集合、スクーターサポートの鈴木(晶)さん歩行者 13 人と多いので、歩行中の注意事項の説明リーダーから一言、全員の記念撮影【写真1-1、-2】



10:25発 歩行開始

駅から直ぐに国道 128 号(外房黒潮ライン)、海沿いの道で歩道が狭い、車は少ないが、トンネルが何箇所もあり、注意して歩行

11:00着 倍原(Hebara) 手前 海沿いで休憩、



11:10発 【写真2】

(11:19) 倍原通過したが、ここから国道から離れ、河津港方面に向かうので、この先に食堂があるか地元の方に聞いたら、なにも無いとのことなので、早目だが少し先の国道にあった食堂に向かう。

11:25着 昼食「肉のおみや」海沿いなので海鮮丼もありました。

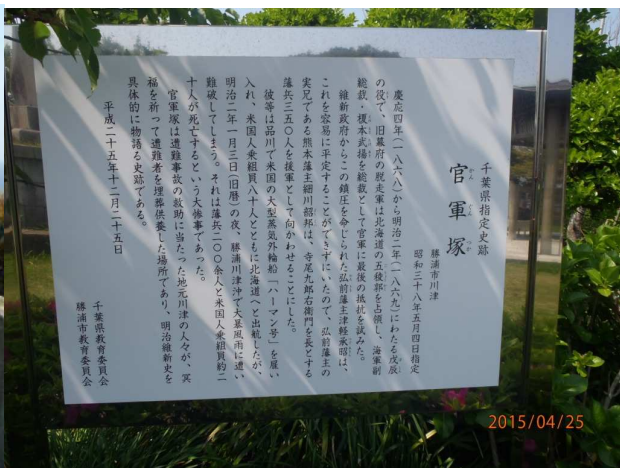
12:20発

128号線を離れ、海沿いの道に入り、勝浦灯台へ向かう【写真3】



(13:10) 川津港 通過

13:30着 官軍塚 見学 記録者の私事ですが、偶然元会社の上司の木下さんと会う。【写真4】  
官軍塚由来の説明文を参照 【写真5】



13:50着 勝浦灯台 【写真6】

14:10発 無人で、内部の見学は出来なかったため、外からの見学の見でした。



14:25着 お万の方の銅像、八幡岬公園 【写真7】

14:35発 家康の側室お万の方が、勝浦城主正木氏縁者だったとかう・勝浦港が見渡せる  
良く整備された公園でした。

その後、勝浦に向かう。途中勝浦駅手前で、足腰の具合が悪い蔵田さんが歩行を止め、  
電車で勝浦から興津の宿泊地に向かう！

勝浦から、再び国道 128 号に戻り、しばらく国道を歩行する。

15:40着 松部、小さな漁港に出て、一休み

15:50発 ここから、予定では国道を離れて、海沿いの道で勝浦海中公園方面に向かう予定だったが、  
時間の関係で、そのまま国道を歩くことになった。

(16:00 過ぎ)途中でリヤカーを引いて日本の海岸を一回り(伊能忠敬の足跡を)  
と歩く人(廣吉さん)に会う。何とサンダル履きで素足でした。【写真8-1、-2】



鵜原駅を通過、ここで、足の膝の具合が悪くなった吉池さんがリタイヤ、宿に電車で向かう。

鵜原交差点でバイパスと分かれるが国道 128 号線で、興津駅方面に向かう。トンネルを抜け、興津駅手前で裏道に  
入り、

宿を探しながら、海沿いに向かう。

17:00 興津 海園荘着

17:30—夕食、宴会 **【写真9, 10】**



19:00 黒石さん太田さんは夕食後に帰京

20:00—21:30 宿泊別棟の2Fの宴会部屋で更に小宴会

2015年4月26日(日曜)

7:00 朝食

各自 軽い体操、準備運動…、

海園荘の裏には直ぐ海でした。プライベートビーチ、テトラポットの防波堤あり**【写真11-1-2】**



8:15 発

しばらく、国道128号を歩行、左側に歩道があるが、日曜日で行楽日和、昨日より交通量が多いので、注意して歩行



珍景、お寺に行くには参道に踏切がある。**【写真12】**

狭い海沿いの国道なので、トンネルが頻繁にあるが、歩行者用トンネルが整備され、安心して歩けた。



【写真13】



8:50着 休憩 浜行川付近、港を眼下に見ながら【写真14】  
9:00発

行川アイランド駅でボランティアで草刈りするおばさん、ベンチがあるのがホームです。【写真15】



無人駅だが、平日は通勤・通学で利用されている。行川アイランドは十数年前(2001年)に廃業とか、広大な駐車場後が残るのみで、昔の面影は今は無い  
少し歩くと、「おせんころがし」がのぞける場所が国道から測道があったので、見に行く。おせんころがし【写真16  
-1、-2】



9:50着 一つトンネル抜け次の手前、久成寺付近から、誕生寺に向かい、海沿いの道に下りながら出る。  
10:00発

誕生寺まで2.1Kmの古い道標、海沿いの道をいく、時々車がかかるが、素晴らしい海の景色を楽しめた。【写



真17】

少し海から離れ、林間とした雰囲気のある道を行くと、突然大きなお寺の屋根が現れた。

10:40着 誕生寺 これからの歩行の無事を祈り、お参りして休憩【写真18、19】



11:00発 流石、日蓮の生れ故郷の寺院で、大変大きい。

お寺を出て、また国道128号線に戻り、小湊に向かう、美味しそうな海沿いの食堂を探しながら。

11:25着 昼食 128号海沿いの 安房小湊 駅手前 やるき亭【写真20】



12:25発 昼食後、残念だが、足の具合が悪い、蔵田さん、吉池さん安房小湊駅より、先に帰京することになる。

安房天津先までは、国道128号を歩行、トンネル水族館が素晴らしかった。【写真21-1、-2】



東条海岸からは先まで行く。  
 国道を離れ、小港通過、海岸沿いを歩行、【写真22】



13:27着 休憩  
 13:37発

海岸沿いの歩行者道に入り、歩行【写真23】



14:25着 松林にて、亀田総合病院が右手に見える。安房鴨川3キロ位手前)



14:40発

鴨川シーワールドの脇を通過、家族連れ、若者で大変賑わっていました。



15:15頃 安房鴨川駅着【写真24】



駅前の居酒屋 [ほほえみ]で打ち上げ【写真25】

16:00過ぎ、特急グループ、川田さん、江守さん 先に帰京

16:52 快速グループ 少し飲み物を買出し、車中で小宴、上総一ノ宮 乗換、千葉で解散

以上

地図は五万分の一地形図「勝浦」「鴨川」参照

6. 歩行費用概算 (各自)

交通費 約3,000円 (東京ー御宿、安房鴨川ー東京)

宿泊費 約10,000円 (1泊) 飲み代込み

食費 (昼・打ち上げ他) 約1,500円

総額 約 15,000 円

その他、お土産代は各自

## 7. 感想（記録者の個人的な）

外房お試し歩行も第二回目で、府大ワンゲルOB2名とTMUOB同窓会会長の黒石さんも加わり、木下さん・太田さんとかTMUWVOBの新しい参加者も向かえ、スクーターでの参加ですが長老の鈴木晶さんも加え、総勢14名と多くなり、大変に成功裏に第二回目の外房お試し歩行を終えたと思います。

一寸残念なのは、一部のメンバーが、足、腰の具合があまり芳しくなく、途中リタイヤすることになったことですが、ほぼ全員2日間に渡り、予定の全コース歩くことが出来たことは大変良かったと思います。但し、人数の多い時は隊列が長くなり、足並みの違いで列が分かれたり、リーダー歩行者の安全状態を十分に見れなくなり、伝達がいきわたらない問題があった。大人数の時は、メンバーの体力等を鑑み、パーティーを2つにすると、距離に長短を付けると、対策が必要かなと思いました。これからのことを考えると、足の多少悪い方でも、歩行をご一緒出来る環境を作る必要があるかと思えます。

今回初めてのことで、鈴木晶さんがスクーターでサポートして頂き、先の道の状況を見てくれたり、大活躍で、お大変に助かりました。これからも、この様なサポート隊が歩行に際してあると良いと思いました。第一日目は大原駅から、直ぐに海岸線沿いの道に入り、外房の太平洋を横に、海岸歩きを十分に楽しめた。誕生寺は流石に日連の誕生地の大きな寺に圧倒されました。

第二日目は興津から直ぐに国道 128 号沿いの歩行で、休日の行楽日和で車が多く、トンネル歩行を心配したが、歩行者トンネルが完備されていて、大変助かった。中でもトンネル水族館の絵には大変感心しました。

最後に、この記録が大分おそくなりましたことをお詫びします。 以上